

千住消防団 だより

第80号
編集・発行
千住消防団編集委員会
印刷：小竹印刷株式会社

千住曙町の火災に出場し防災部長賞を受賞

令和7年1月17日(金)の明け方4時頃、足立区千住曙町で発生した建物火災に出場した第一分団は、可搬ポンプ

積載車で出場しました。火点近くの消火栓へ部署を試みましたが、道路が狭く、すでに消防隊のホースが延長されてい

祝 防災部長賞受賞

千住消防団 第1分団
令和7年2月27日(木)



ため、可搬ポンプ積載車による水利部署が困難であるかと判断し、分団格納庫に配置されている手引きポンプを活用して水利部署、火元建物1階及び隣棟への放水を行い延焼阻止に貢献しました。

本事業は、冷静な判断で各消防団に配置されている資器材から手引きポンプを選定し、有効活用したことが高く評価

されて、防災部長賞の受賞が決定し、令和7年2月27日(木)に千住消防署防災室で表彰式が実施されました。

今後とも団員相互の連絡体制を強化し、災害が発生した際は迅速に現場に駆け付け、地元の街を災害から守る為に尽力してまいります。



令和6年度総合震災消防訓練の実施

令和6年11月30日(土)、足立区千住龍田町にある龍田町防災ひろばにおいて、令和6年度総合震災消防訓練が行われました。この訓練では朝8時00分に地震が発生した想定とし、龍田町防災ひろばに各分団が参集し、その後、4つパートに分かれ、団本部と災害現場との情報収集伝達訓練、深井戸を活用した揚水訓練及び放水訓練、消防署員と連携した救出救護訓練、応急救護訓練及び傷病者搬送訓練を、それぞれ行いました。参集訓練で



は自宅や仕事場、学校から参集する際に、途中で災害を感知したことを想定して、自らの携帯で早期災害情報システムに入力し、情報収集伝達訓練を行いました。団本部では、分団毎に配置されているMCA無線機及びタブレット端末を活用して、ZOOMにより署隊本部と連携訓練を実施しました。救出救護訓練ではエンジンチェーンソーを使用し、実際に丸太を切断して、エンジンチェーンソー特有の切断性能を体感しました。

令和6年度防犯・防火駅頭キャンペーンでの広報活動

令和6年12月7日(金)、北千住駅において、令和6年度防犯・防火駅頭キャンペーンが開催されました。北千住駅南口のコンコースに帝京科学大学生2名、第一分団4名、第二分団3名、第四分団3名計12名が参加し、北千住駅周辺で住宅防火や消防団員の募集についての広報活動を実施しました。



千住消防団年末年始消防特別警戒を実施

令和6年12月1日(日)から令和7年1月3日(金)にかけて、千住消防団受持区域全域で年末年始消防特別警戒に伴う巡回警戒、初詣警戒等を実施しました。活動は夜間や長時間におよびましたが、各分団とも緊張感を持って警戒を行っていました。

また、令和6年12月30日(木)には、千住消防署長及び千住消防団長による各分団への激励が行われ、警戒に対する労をねぎらうお言葉をいただき、各団員は改めて警戒への万全を心に誓っていました。



幹部コラム

団本部 副団長 小池 栄一
防災訓練・防災指導について

近年、想定を超える災害が多いと思います。いつ、どこで、災害が起きても対応できるように体制ができるといいですね。地域住民とコミュニケーションも取れるし、自身、災害時の知識、行動、動作が把握できると思います。周りの人も誘って一緒に防災指導・防災指導に参加してみたいかがでしょうか。

令和7年千住消防団始式を実施

令和7年1月19日(日)14時00分から15時15分まで、千住消防団始式が、東京芸術センター21階「天空劇場」において、来賓の方々、地元の町会長・自治会長等多くの方が見守る中で厳粛に挙行されました。式典は昨年と同規模で行われ、消防総監賞の授与をはじめ、令和6年中の成績優良団員の表彰等を実施しました。また、新入団員と併せて帝京科学大学柔道部の学生団員の紹介も行い、頼もしくも初々しい姿を来場者に披露することができました。

新年を迎えて心新たに使命感に燃える千住消防団員の士気を更に高め、併せて今後も関係機関や地域の皆様の消防団へのご理解とご協力を深めていただくという目的を十分に達成することが出来ました。



分団だより

第1分団 部長 山崎 みえ子

地域防災の要として活動する消防団。その中で近年女性団員の活躍がますます注目されています。千住消防団1分団では現在13名の女性消防団員が所属し、火災予防啓発活動、応急救護の指導、水防活動など幅広い場面で活躍しています。特に地域の皆さんと接する機会の多い防災指導や救命教習、広報活動では女性ならではの視点や細やかな気配りが活かされています。

昨年の訓練では、初めて参加された方も多く、より地域住民との関係性が深まっていくような気がしました。

消防団は年齢や性別問わず多くの仲間が支えあいながら活動する場です。一人でも多く地域とつながりを持ち、一緒に地域の安全を守りたいです。

編集後記

第2分団 部長 三好 央一郎

皆さん、こんにちは2分団三好です。

春は就職・転職・進学・転校と環境の変化が大きいですね。私は北海道から九州まで小中学校転校8回、店長として転職11回、何度となく繰り返した事ですがいっとうに慣れません。毎年対人関係をリセットして一からコミュニケーションを図るのは苦手を通り越して苦痛でした。

コミュニケーションとは何だろうと思います。巷では色々なコミュニケーションの方法やスキルがあるそうですが、私が一番好きな言葉は「コミュニケーションは自分が変わる勇気のこと」そう人に云われて何だかいいなあと思いました。

目標と道筋があれば、私は変わっていくしかない。私がたいした者ではないとしても、私が目指しているものは素晴らしい。春はそういう勇気を持ちたい季節と私は思うのです。